

面	越	し	の	
眼	差	し	光	る
よ	り	い	の	子

うちだゆうが
内田雄賀さん (男衾)
埼玉県スポーツ少年団北部ブ
ロック予選会「小学生高学年男子
の部」で第3位入賞。9月に行わ
れる県大会に出場する予定。

お元気
ですか

寄居議会 です

特集

スポ少
を考える



No. 117

埼玉県・寄居町議会
令和7年6月定例会
(2025. 8. 1発行)

寄居町議会では「議会報告会・意見交換会」を年2回開催。様々な立場の皆さんから声を聴き、課題を抽出、その後の町への「提案」につなげている。

特集

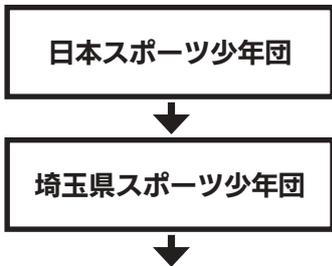
スポ少を 考える



議会の 視点

令和7年5月17日に実施した議会報告会・意見交換会では、「スポーツ少年団」の指導者・保護者から、団が抱える課題をはじめ、現在の子どもを取り巻くスポーツ盛衰の状況等、多くの「声」が挙がった。近年の子どもの体力は新型コロナウイルスの感染拡大前から低下し始め、コロナ禍の影響によってさらに低下傾向に拍車がかかっている。

今号では今まで議会で取り上げる機会が少なかった「スポ少」について、議員が現場を歩き、緊急総力取材。多くの町民の声を取材した先に見えた課題は？ 地域や行政がサポートできることは何か？ 町民とともに考える。



寄居町スポーツ少年団 (現在 11 団体)

各団体に▼		
指導者	野球	寄居野球 キングフィッシャーズ
	サッカー	男衾サッカークラブ 寄居FC 寄居女子サッカークラブ
団員	柔道	寄居男衾柔道クラブ 明道館寄居警察署少年柔道教室
	ソフトボール	寄居ジュニアソフトボール 埼玉ウインズ
育成母集団	剣道	寄居成心館剣道
	ミニバス	寄居ミニバスケットボール

寄居町スポーツ協会・寄居町スポーツ少年団情報

対 象：町内外の小学生から18歳まで
 団 員：(R7.4) 250人 (うち29人が中高生)
 運営費用：団ごとに設定

「打って反省、打たれて感謝」の精神を

私の父がこの剣道拠点をつくり、活動が代々受け継がれています。スポーツ少年団に加入したのは平成2年。剣道には「打って反省、打たれて感謝」という教えがあります。相手を尊敬しながら自分の全精神をぶつけて打っていくもので、そこに「礼に始まり礼に終わる」という人間形成に必要な精神が自然と養われていきます。これから子どもたちと一緒に汗を流していきたいですね。

指導者 清水都留吉さん (西部)



成心館剣道場

寄居町出身剣道範士、清水義一氏により、寄居地方の剣道の拠点として昭和47年に開設された剣道場。清水氏は警視庁で培った専門の剣道指導を通し、故郷の子どもたちや愛好家に修行の機会を与え日本古来の伝統文化の普及と豊かな人間性の健全育成に情熱を傾けた。寄居成心館剣道場で多くの子どもたちが剣道を学びながら、豊かな人間形成の機会を得ている。



寄居成心館剣道スポーツ少年団

「スポ少」って？

そもそも…

スポーツ少年団 1964年の東京オリンピックに先駆けて1962年に「スポーツによる青少年の健全育成」を目的に創設された社会教育団体。学校単位での活動が多いが、地域をまたいで活動する団もある。指導員は所定の講習等を受けた「スポーツ少年団認定員」。各団2名以上が必要である。

強くなっていくのが楽しい

お兄ちゃんがやっていたので僕も小学3年生から始めました。最初は素振りが難しかったけど、だんだんやっているうちに強くなっていくのがわかって楽しい。これからもずっと続けて頑張りたいです。

小久保大瑠さん (鉢形)



スポ少の起源がココにある

意見交換会で出た
スポ少の課題

1

活動場所の 環境整備

議会の視点

スポーツ少年団の活動場所は町の施設（体育館・武道場・野球場等）や個人所有の施設など様々。夜間練習時の環境整備の問題や、昨今の異常気象による夏の暑さ対策には待ったなしの声がある。町は老朽化した公共施設の整備も含め、喫緊の課題として捉えるべき。

意見交換会での 主な意見要望

- ・ ナイター照明がなく夜間練習ができない。
- ・ グラウンドが芝生なら生傷も少なくなる。
- ・ アタゴ体育館、剣道場、柔道場の空調整備を。
- ・ 体育館の照明のLED化。
- ・ 体育館の鳥侵入対策。



5月17日に開催した意見交換会。スポ少指導者・保護者から多くの「声」が上がった。



専用のナイター設備がある
深谷市花園総合運動公園で練習

熱中症対策は国で義務化になっていきます。子どもたちのための暑さ対策だけでなく、体育館はいざ災害があったときの避難所にもなっているはず。今の暑さ対策は待ったなし。早期の整備をお願いしたいです。

(バスケット)
保護者

伊藤恵さん(鉢形)



寄居小には町で唯一ナイター照明がありますが、照明の高さが低くて野球やソフトボールでは使用できないので、深谷市花園総合運動公園を借りて練習しています。
町内の施設整備をお願いしたいです。

(女子ソフト)
指導者

齋藤薫さん(鉢形)



遠方（入間市、深谷市等）から通っている家族もいますよ。皆さん、**ここでしか学べないものがあり**、子どもの将来にとっても貴重な機会と考えています。



(女ソフト)

保護者

西哲雄さん(深谷市)



意見交換会で出た
スポ少の課題

2

指導者の負担

議会の視点

ほとんどの指導者がボランティアでの運営となっている。遠征の移動費・団の登録費・資格取得費は個人負担。全ては「子どもたちのため」だが、指導者・保護者の献身的なサポートありきの運営に、町からの補助金だけでは立ち行かなくなるのでは……。今後の懸念も浮かんできてる。

※現在、町はスポ少本部を通して各団体に①運営費 5万5000円、②団員募集事業費 4万5000円、③日本スポーツ少年団と埼玉県スポーツ少年団への団員・指導者・役員・スタッフの登録費の半額（団員500円×人数分、指導者・役員・スタッフ1000円×人数分）を補助している。

意見交換会での 主な意見要望

- ・指導者の負担が心配で心苦しい。指導者には感謝しかない。
- ・指導者も仕事との両立が困難で、担い手が限られている。
- ・若手の指導者の育成が急務。

(バスケット) 指導者 末吉康宏さん (男義)



それぞれの種目によって負担金額は違うと思いますが、私たちは毎年3万円前後の指導者資格に係る費用や、ほかに遠征時の移動費等も自分で負担しています。

そもそも子どもたちのためとの考えですが、これからの指導者を育成していくためにも少しでも補助が増えるとありがたいですね。

指導者負担の一例 ※末吉さんの場合/年間
日本スポーツ少年団登録料：1万5000円
日本バスケットボール協会登録料：5000円
埼玉県バスケットボール協会登録料：2000円
審判ライセンス登録料：4000円
審判ライセンス更新受講料：2000円～4000円



団ができてから今年で30年。自分は1期生ですが今コーチとして関わることができて嬉しいです。

OBになって先輩たちとバスケットができて楽しいです。

コーチのライセンス資格を取って初めて関わった生徒が伊藤君です。

(バスケット) コーチ 井澤剛史さん (桜沢)

(バスケット) OB 伊藤陸さん (鉢形)

(バスケット) コーチ 榎本啓祐さん (用土)

(柔道) 保護者 前田夏紀さん (上里町)

指導者の先生を信頼して、他市町から寄居町へ通っています。

家族で、子どもたちも姉弟でお世話になっています。



(柔道) 保護者 福島充子さん (深谷市)



お兄ちゃんがやっけてばくも始めました



Next

意見交換会で出されたスポ少課題「少子化・ニーズの多様化」

少子化・子どものニーズの多様化

意見交換会で出た
スポーツの課題

3

少子化の影響

議会の視点

子どもが少なくスポーツをする人が減少。特に団体スポーツ（サッカーや野球等）の維持が困難。時代の変化に伴いスポーツ自体の課題も変わってきている。また年々、団數、団員數の減少が見られるが、子どもたちが地域でスポーツを楽しむ機會の重要な提
供主体であることから、活動内容の積極的な情報発信や運営体制の透明化等が求められている。

意見交換会での 主な意見要望

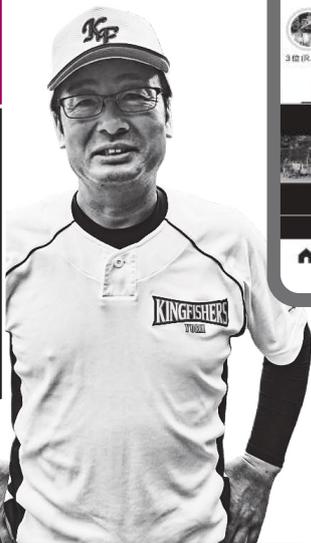
- ・スポーツの種類により、けがや事故が心配でやめてしまう。
- ・今は他に興味があることが多くスポーツ自体を選択しない。
- ・チームスポーツの減少により保護者間の交流が少ない。
- ・中学校の部活が減少し、小学生時にやっているスポーツをそのまま続けることができない。

団員數が20名から15名ほどに減少。喫緊の課題は新規加入者の確保です。母親同士の口コミが勧誘のカギ。またOB保護者のLINEグループやInstagramで体験会を案内しています。

(野球)

指導者

太幡勝弘さん(鉢形)



Instagram

令和7年度 寄居町立中学校の部活動状況

○：部活動あり ×部活動なし ※：募集停止

部活動名	寄居中	城南中	男衾中
野球	×	○	×
ソフトボール	×	○	×
サッカー	×	×	○
ラグビー	○	×	×
ソフトテニス男子	○	×	×
ソフトテニス女子	○	○	○
陸上	○	×	○
卓球男子	○※	○	○
卓球女子	×	×	○
バスケットボール男子	○	○	○
バスケットボール女子	○	×	×
バレーボール	○	○	○
柔道	○	×	○
剣道	○	○	○
運動部活動数	10	7	9



部活動の地域移行

「部活動の地域移行」とは、教員の働き方改革等を目的として、これまで中学校の教員が担ってきた部活動の指導を地域のクラブ・団体などに移行すること。令和4年度に国が策定したガイドラインに基づき、まずは令和5年度から3年の期間をかけて、「公立中学校の休日の運動部」を優先し、学校や地域の実情に応じて段階的な地域移行が実施、検討されている。

※寄居町令和7年度 部活動地域移行支援事業 248万9000円。2つの部活（寄居中女子バスケ・城南中女子ソフトテニス）において、休日の活動を地域クラブに移行。時給1600円、年間64日の契約。教員の休日保証が可能となっている。

自分たちが休日を任されることで学校の先生の**休日**が確保されていることはよいことだと思います。私は教員免許を持っているので、技術だけでなく学生のメンタル面を重視しながら指導に当たっています。

平日は他の仕事をしていいますが、私自身も練習に参加しながらの**指導**はやりがいがあります。



指導者 (バスケ)

境 達彦さん (用士)

指導者 (バスケ)

坂本萌果さん (後援)

ギカイの視点 スポ少が受け皿になるか?! 「部活動の地域移行」

教員の働き方改革の一環として取組が始まっている「部活動の地域移行」だが、**地域のスポ少がその受け皿になるのでは、との考えがある**。寄居町では今後どのように進めていくのか、関係者に向けた情報の発信を望むところだ。

また今号では、議会で初めて「スポ少」に焦点を当て、現場取材。多くの町民の意見要望を聴く機会を得た。文化系の習い事をする子どもたちもいる中ではあるが、子どもたちの健康面等を考慮しても、スポーツに親しむ環境への整備は喫緊の課題と捉えた。特に練習会場となる**体育館等の公共施設の空調整備は、議会としても長期間、多くの議員からの要望が続いている**。避難所としての整備の観点からも一刻も早い整備を強く求めていきたい。

今回取材にご協力いただいたスポーツ少年団

- 寄居成心館剣道** 小1～小6
水 18:30～19:30 総合体育館剣道場 土 14:00～16:00 初心者 16:00～17:00 寄居成心館剣道場
- 寄居ミニバスケットボール** 未就学児～小6
水 18:00～20:00 土 8:00～12:00 日 13:30～17:00 総合体育館・寄居小
- 明道館寄居警察署少年柔道教室** 未就学児～中3
火・木 18:30～20:00 (小学生) 20:00～21:45 (中学生) 総合体育館柔道場
- 埼玉ウインズ (女子ソフトボール)** 中1～中3
月 19:00～21:00 花園総合運動公園 土・日・祝 13:00～17:00 寄居運動公園 城南中グラウンド
- キングフィッシャーズ (野球)** 小1～小6 折原小グラウンド 土・日・祝 8:30～16:00

寄居町スポーツ協会・寄居町スポーツ少年団情報
他のスポーツ少年団情報
及び入団希望はコチラ



賛否分かれる！ 賛成10・反対5

この議案は城南中学校区の学校再編に伴い、令和10年に開校予定の統合小学校の「校名」を改正する条例。
議会では「小中一貫教育」について、文教厚生常任委員会の調査研究を進めながら様々な議論を重ねてきた。
校名決定の背景にあるそれぞれの「主張」を報告する。

賛否のポイントは校名の先にある（小中一貫型小学校・中学校）義務教育学校 教育体制!?

審議の結果



賛成! 10 VS 5 反対!

白熱の討論を映像で
(討論は16分36秒あたりから)



賛成 浅見玲子議員

校名に地区住民の思い

折原小と鉢形小の統合ということで住民は納得。校名は公募の149件から選んだもので住民の思いが託されている。

賛成 吉田正美議員

地域住民の声を重視せよ

住民説明会(5/14)では「義務教育学校」を望む意見は誰一人としていなかった。校名は地域住民の意向と合致している。

賛成 岡本安明議員

委員会提言内容を尊重

3月定例会での「附帯決議」によりメリット・デメリットの検討、その後の文教厚生常任委員会提言では「開校時は小中一貫型小学校・中学校」で結論。

反対 原口孝議員

整備の説明が一方的

城南地区小学校統合は将来の教育環境整備の説明が一方的であり、学校名への賛成は運営の方向性まで決定することになるので、反対の意思を表明する。

反対 稲山良文議員

愛称名は城南学園に!

基本設計を見ると、設備自体は「義務教育学校の施設一体型」であることから、学校名も愛称「城南学園」を要望し反対する。

介護 インボイス制度

適格請求書の記載例

品名	数量	単価	金額
介護サービス	10時間	5,000円	50,000円
介護サービス	10時間	10,000円	100,000円
介護サービス	10時間	3,000円	30,000円
合計			180,000円



インボイス制度とは
(国税庁HP)

消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）の廃止を求める意見書を国に提出することを求める請願

賛成 4 ・ 反対 11

不採択



反対 廃止でなく見直しへ 原口孝議員
制度の簡素化や支援策の充実、周知の徹底など、廃止ではなく「見直し」を。

賛成 なくなる前に廃止を 浅見玲子議員
個人事業主等は登録して「仕事がなく赤字でも納税」という制度は問題あり。控除がなくなる前に廃止を。



反対 税の公平性重視すべき 鈴木詠子議員
益税の解消につながるインボイス制度導入は、税の公平性からみて必須である。

賛成 個人事業主を守れ 大澤博議員
今まで非課税の個人事業主に税負担を課す制度。個人事業主を守るため廃止を。



折原・鉢形 統合小学校の 校名は「城南小学校」に

可決

校名決定までの
プロセス

令和6年7月
第1回 折原小学校・鉢形小学校
統合準備委員会開催。校名・校歌・
通学体制・教育体制等の検討を始
める。

令和6年10月10日～11月11日
統合小学校の校名募集を開始。
(折原・鉢形地区対象)

応募総数149件(校名提案50案)
統合準備委員会にて委員の投票に
より上位3案を選出
①「城南(79件)」
②「北条(6件)」
③「城南さくら(2件)」

教育委員会にて満場一致で「城南小
学校」に選定

令和7年6月定例会に上程

しかし…議会内では以前から教育体制に対する意見が分かれていた

●令和7年3月定例会 一般会計当初予算に
おいて附帯決議を議決(賛成10:反対5)
「学校再編において義務教育学校等を含
めた慎重な検討を行うこと」



●5月14日 住民説明会「義務教育学校」と「小中一貫型小学校・
中学校」の両面の情報(メリット・デメリット)提示。
住民から「なぜ義務教育学校が出てきたのか」「義務教育学校に
反対」「小学校・中学校の区切りは必要」「小中一貫型で進める
ほうが、子どものためにいいのではないか」等の意見。

●令和7年6月定例会「文教厚生常任委員会から町へ提言」
「それぞれのメリット・デメリットがあるが、開校時には小中一貫
型小学校・中学校とし、開校が遅れないよう準備を進められたい」

小中一貫型小学校・中学校 6・3制

校長先生は
小学校・中学校に1人ずつ配置

6年生と3年生に分かれている

6年生終了時
卒業式あり

義務教育学校 9年制

校長先生は1人
(小学校・中学校両方の教員免許が必要)

学年の区切りは自由に変更できる

6年生終了時
卒業式なし

請願という「声」のカタチ



医療・

「安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改
善を求める」意見書を国に提出することを求める請願

賛成 2・反対 13

不採択

反対 医療と介護は別制度 原口 孝議員
課題解決は不可欠だが、医療と介護は制度も
財源も違う。個別の請願が適切だ。

賛成 安心の医療介護へ 浅見玲子議員
深刻な医師・看護師、介護職員不足。安全安
心の医療介護へ、配置基準・報酬引き上げを。

反対 国は賃上げの方針へ 鈴木詠子議員
すでに物価上昇や処遇格差を踏まえた賃上げ
が制度として進められる方針が示されている。

賛成 人員増と処遇改善 大澤 博議員
診療報酬・介護報酬が据え置かれ、物価高騰
で赤字経営。国に人員増と処遇改善を求める。



それぞれの立場 それぞれの思い

議会事務局のまなざし

5minutes Column

6月議会最終日、グッと空気が張り詰めた本会議場。かねてより議論されてきた、学校統合に伴う新校名を決定する重要な議案。その採決に向けた場面でした。

「住民は納得している」

「まだ議論が尽くされていない」――。

賛成、反対、それぞれの立場からの討論は、地域の教育への深い愛情と責任感、そして未来を真剣に考える議員の皆さんの「思い」そのもの。白熱した議論の末、議案は可決され、新しい学校の名称が決定しました。

私たち事務局は、これからも裏方として、議会のゆくえを注視していきます。

公開します 6月定例会 審議議案と議員の賛否



平成20年以降の議決結果

上程議案・概要・結果 賛成：○ 反対：×	結果	里見夕子	浅見玲子	吉田林藏	津久井大雄	久保鷹矢	本間政道	保泉周平	権田孝史	笠原則夫	大澤博	吉澤康広	鈴木詠子	岡本安明	稲山良文	原口孝	吉田正美
専決処分																	
寄居町税条例の一部改正 地方税法の一部を改正する法律の公布に伴い町税条例の一部を改正するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町都市計画税条例の一部改正 地方税法の一部を改正する法律の公布に伴い町税条例の一部を改正するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町国民健康保険税条例の一部改正 地方税法の一部を改正する法律の公布に伴い町税条例の一部を改正するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負変更契約の締結 工事名…環境事業所跡ストックヤード新築工事 履行期限…変更前：令和7年3月31日 変更後：令和7年6月30日	全賛	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	除	○	○	○	○	○
令和7年度 補正予算																	
一般会計【2回目】485万3000円(0.03%)増額 会計年度任用職員の新たな任用や国・県支出金を財源とする事務事業の変更等によるもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計【3回目】705万円(0.05%)増額 総合体育館の維持管理に係る事業費の追加。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計【1回目】74万6000円(0.14%)増額 資格確認書の職権交付に係る暫定的な運用の延長決定によるもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の制定・一部改正・廃止																	
寄居町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、規定の整備をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町立学校設置条例の一部を改正する条例の一部改正 折原小学校と鉢形小学校の統合に伴い、(仮称)寄居町立城南小学校の校名を改正するもの。(P8-9に関連記事掲載)	賛多	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○
人事・その他																	
寄居町固定資産評価審査委員会委員の選任の同意 前任者の退任に伴い、新任 橋本則彦さん(熊谷市)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦につき意見を求めること 任期満了に伴い、再任 吉田正さん(西部)を推薦する。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦につき意見を求めること 任期満了に伴い、再任 丹羽大恭さん(桜沢)を推薦する。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦につき意見を求めること 任期満了に伴い、再任 吉澤千代子さん(折原)を推薦する。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町監査委員の選任の同意 議会選出 笠原則夫氏	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○
町道路線の廃止 払下げ申請により路線を廃止するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願																	
「安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める」意見書を国に提出することを求める請願 (P8-9に関連記事掲載)	賛少	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×
国に「消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)廃止の意見書」提出を求める請願 (P8-9に関連記事掲載)	賛少	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	○

一 … 議事進行を行う議長は 賛否同数の場合のみ「議長裁決」として賛否表明 ※ … 議長除斥のため副議長が議事進行

DX推進 町内調査

活用促進の鍵は「新発想」で

総務経済常任委員会

付託という責任

2024.6～2025.5

1年間の調査終結

町へ提言!

町有財産の 価値的な活用へ

- 要望① 老朽化の激しい町営住宅は危険性の診断を行い支援策を検討
- 要望② 町有地の情報をオープンにし希望者とマッチングさせ売却を進める
- 要望③ 全ての町有財産は管理「リスト」をかせず費用削減の方策を検討
- 要望④ 町有地は鑑定士に縛られすぎない運用を作り売却を進める

DX推進は 説明・周知が重要

- 要望① 組織内でDXについて長期的なビジョンを共有する
- 要望② DXによる利便性の向上について、町民に対する十分な説明と周知を



中間平の公園は立地的に活用できる魅力がある。現在は町の維持費もかかっているのでキャンプ場として有料化する等、採算を考える必要があるのでは？
清水耕作さん（市街地）

将来に希望が持てる教育へ

文教厚生常任委員会

小中一貫教育 部活動の地域移行

子どもが少なくなっているのは事実ですから統合については賛成です。遠距離になる子どもの通学が心配。何か良い方法を考えてほしいですね。
五十嵐夏美さん（鉢形）

統合小は 計画どおりに進める

- 要望① 統合小の開校時は小中一貫型小学校・中学校で計画どおり実施
- 要望② 学校運営については議会・町民・保護者に十分な説明を寄居町の教育のさらなる向上を図ること

ガイドラインに沿った 地域移行へ

- 要望① 文化部も含め先行した部活動に遅れることのないよう推進町の基本計画・ガイドラインを作成すること
- 要望②



新 吉田林藏委員長



下水道事業・指定管理者制度を研究
総務経済常任委員会

新

介護保険事業を研究
文教厚生常任委員会



新 津久井大雄委員長

6月から「新委員長のもと新テーマで」調査研究スタート!

委員会の調査とは、実態を把握し分析し検討して問題点を捉え、改善策と対応策を結論付けることが究極の目的である(「議員必携」より)。議会が果たすべきは「付託という責任」町は重く受け止めよ。



議員からの政策提案が町の基本構想・基本計画に対しどのように反映していくのか。一般質問を「第6次寄居町総合振興計画・後期基本計画」の項目で分類して、見える化する。



寄居町HPで公開
[第6次寄居町総合振興計画後期基本計画]

子育て・人づくり [基本目標 1]

開庁時間と働き方改革 保泉
義務教育学校 保泉
プレコンセプションケア 吉田林
中学生海外相互交流派遣事業 笠原
女性が安心して搾乳できる環境づくり 里見
ひとり親家庭への支援 鈴木
小1の壁解消 原口
男衾小学校の長寿命化 笠原
総合体育館・アタゴ記念館のエアコン 笠原
男衾小学校の施設 権田
城南中長寿命化、新校舎建設基本設計 稲山
ブックメニュー 吉田林
町民マラソン大会 権田

産業・にぎわい [基本目標 2]

移住・定住 権田
地域内経済循環 久保
Yotteco の活用 原口

コミュニティ・健康長寿 [基本目標 3]

ポスター（のびしろ・健康長寿） 津久井
介護問題 津久井
健康長寿事業 浅見
自治会活動の支援 鈴木
補聴器の購入助成 浅見
外国人転入者と地域の関わり 久保

安全性・利便性・コンパクト [基本目標 4]

E V車充電システム 津久井
防災フェスタ 津久井
中央公民館の活用 本間
デジタル技術を活用した防災支援 吉田林
正喜橋通りの街灯 権田
災害時の備蓄食の栄養バランス 里見
鉢形駅のバリアフリー化 浅見
公民館のトイレ 浅見
道路の冠水 大澤
リチウム蓄電池 大澤
スプレー缶処理 大澤

歴史・文化・自然 [基本目標 5]

文化財の保護・保管 本間
郷土芸能（無形文化財）保全育成 稲山
学校行事の運営 久保

その他

明るく楽しくチャレンジできる寄居町のビジョン 久保
町有財産処分に関する条例 原口
町有地管理 原口

（議員名 マーカー 項目は記事掲載あり）

追跡! このテーマ、以前も質問

ほんまごみち 本間政道議員



R4.12月
R6. 3月



もつと積極的な
中央公民館の活用!



問 町民ホール利用率向上を可能な施設で利用料は1日当たり3万6000円。中央公民館の維持管理に多くの費用がかかるが、利用者を増やすことで充当できればよいと思う。町民の大切な財産であり、長く適切に利用できればよいと考える。町内外の多くの方に利用を呼びかけ、収



「これからも活用して」

答 最入を増やすこともあり考えるが、町の施策、考えを伺う。将来を考え検討する。

追跡! このテーマ、以前も質問

つく いひろたけ 津久井大雄議員



介護福祉問題に
「待ったなし」



問 5年後は寄居町単独で大里広域市町村圏組合で共同処理している介護保険事務が令和12年4月から各市町での実施となる。寄居町単独になった場合、保険料及びサービス等の影響について伺う。
答 市町で足並みを揃える。令和12年における推計値で「現在より月額1230円増加」と見込まれている。



要介護者家族への支援を

保険者が変わっても、介護を必要とする町民がサービスを安心して利用できる体制整備が重要であると考えている。

ブックメニューとは…本に登場する料理を給食で提供することで子どもたちの読書への興味、関心を広げる取組

追跡! このテーマ、以前も質問



よしだりんぞう 吉田林藏議員



ブックメニューの導入、取組を



問 食や図書への関心促進を給食の献立に絵本やお話に登場した料理を取り入れている小中学校が全国各地にある。図書館、学校図書館と給食のコラボ「ブックメニュー」について導入の考えがあるか伺う。

答 ブックメニューの導入食や図書への関心を促進する手段として費用対効果を



本を手取るきっかけに

含め、研究する。また学校図書館に給食と関連した図書の展示コーナーを設置することについて、学校の考えを聞く中で研究していく。

追跡! このテーマ、以前も質問



ほずみしゅうへい 保泉周平議員



少子化に対応した義務教育制度に



問 「義務教育学校」の検討は少子化現象は全国的であり、今後も改善の見込みはない。各自自治体では小中学校の老朽化による改修工事の予算編成を計画している。教育委員会の中で「小中一貫校」と「義務教育学校」の検討をどこまで議論されているのか伺う。

答 選択肢の一つとして考える。折原小と鉢形小の統合に



小中一貫校案内表示の例

際し、「児童生徒にとつて何が最適なのか」という視点をもって「義務教育学校」も選択肢の一つとして考える。

追跡! このテーマ、以前も質問



こんだたかし 権田孝史議員



学力向上には学校施設整備が重要



問 「これでよいのか」体育館小学校校体育館は、低学年の児童や、中学生のクラブ活動でも使用。動物の糞害は感染症の問題になるのではないかと。今年の夏休みを利用して徹底調査し、対策していただきたい。

答 侵入場所塞ぐ対応を検討動物の侵入場所を特定していきたいと考えている。



教育環境の充実を(男衾小学校)

侵入場所を塞ぐ対応と、対象動物によっては箱わな等で捕獲も検討していく。
※質問後の7月1日点検・調査

追跡! このテーマ、以前も質問



かさほらのりお 笠原則夫議員



男衾小の長寿命化推進を!



問 男衾小学校リニューアル今後の男衾小学校の長寿命化について伺う。また、同小学校の修繕について何らかの要望があるのか伺う。

答 総合振興計画の中で検討する第7次寄居町総合振興計画の中で検討していく。修繕については、校舎の雨漏りとプールの塗装劣化対応について



雨漏り対策、数年前から手つかず

要望があり、今年度、修繕等を実施する予定である。



追跡! このテーマ、以前も質問
里見 夕子 議員



ママたちを応援! 「搾乳できる場」を

3 すべての人に
健康と福祉を

追跡! このテーマ、以前も質問
浅見 玲子 議員

追跡! このテーマ、以前も質問
浅見 玲子 議員



どうなった? 「鉢形 駅エレベーター設置」

11 住み続けられる
まちづくりを



問 授乳搾乳への理解推進を多くの人が利用する施設には、赤ちゃんにミルクをあけることなどができる「授乳室」があるが、授乳室で「搾乳」もできることは、まだ理解が進んでいない。子育て中のママたちを応援するためにも、授乳室で搾乳できる旨のシンボルマークなどを作成・掲示し、理解を広げていくべきではないか。



質問後、早速掲示されました

答 子育て支援センターや役場の赤ちゃんの駅に搾乳可能である旨の掲示をしていく。



「議会の総意」受け止めは
問 平成30年12月議会で鉢形区住民から出された「鉢形駅にエレベーター設置について」の請願を、議会が全会一致で採択したことについての所見を伺う。

答 国・県の補助金も検討している。鉢形駅の急な階段を承知しているが、エレベーター設置のスペースがない。設置場所も含めて、国や県の補助金の活用可否も念頭に検討したいと考える。

追跡! このテーマ、以前も質問
R5.6月



国・県の補助金も検討
答 議会での採択は重く受け止めている。鉢形駅の急な階段を承知しているが、エレベーター設置のスペースがない。設置場所も含めて、国や県の補助金の活用可否も念頭に検討したいと考える。



跨線橋あればエレベーター可?



追跡! このテーマ、以前も質問
鈴木 詠子 議員



自治会拠点の整備に 支援を

11 住み続けられる
まちづくりを



問 「役員の成り手不足」「自治会加入率の減少」等、多くの課題を抱えながらの活動に不安の声が上がっている。区長への委託業務の簡素化や、避難所にもなりうる公会堂のバリアフリー化、今後若い世代も参画できるようにデジタル化への支援等、各区への負担軽減策を講ずるべきだ。



段差20センチ。車椅子は入れない

答 避難所機能の支援を検討。公会堂は一番身近な避難所になりうることを認識している。補助金を活用したさらなる施設整備を検討していく。

追跡! このテーマ、以前も質問
稲山 良文 議員

追跡! このテーマ、以前も質問
稲山 良文 議員



郷土芸能(無形文化財) 保全育成を

11 住み続けられる
まちづくりを



問 芸能を発表できる機会をどの芸能社中も構成員の高齢化と減少等で後継者不足に悩んでいるのが実情。行政においてもこのことを真剣に考え、保全育成に取り組むべきだ。



段差20センチ。車椅子は入れない

答 補助金制度の活用を。寄居町賑わい創出補助金では、1団体20万円まで交付している。

芸能を発表できる機会を
問 どの芸能社中も構成員の高齢化と減少等で後継者不足に悩んでいるのが実情。行政においてもこのことを真剣に考え、保全育成に取り組むべきだ。

補助金制度の活用を
答 寄居町賑わい創出補助金では、1団体20万円まで交付している。

追跡! このテーマ、以前も質問
R5.6月



各芸能団体に発表する機会
も少ないのも要因の一つと考えられる。YORIBAで発表する際の支援は。



金尾の白髪神楽獅子舞

Next

町合併70周年企画・第3弾 町民が語るあの日の寄居「戦後80年・鮮明な記憶」

追跡! このテーマ、以前も質問

原口 孝 議員



問 地域課題解決型の施設へ指定管理費用削減とさらなる効率・活性化を図るため、地域課題解決型の公募による民間事業者への委託を視野に入れた考えはあるか。また公の業務を委託することにより指定管理者制度の中でも可能と考えるが、町の見解を伺う。
答 広く事業者の公募を検討さらなる賑わい創出の拠



地域課題解決の拠点へ

民間力を活用し経費削減サービス向上



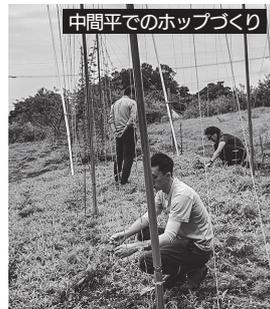
点として機能させるため様々なサービスを提供するモデルへの転換は有効と考える。指定管理者制度の中で広く事業者を公募し、様々な提案を受けられる体制を検討していく。

追跡! このテーマ、以前も質問

久保鷹矢 議員



問 「楽しさ」とは何か町長は「強さ」「豊かさ」の上に「楽しさ」を加えた寄居町を目指すとのことだったが、この目標に向け、具体的な指標と変化の可視化をどう想定しているか。
答 「楽しさ」は測れる指標ではないが、町民が能力を最大限に発揮し、自己実現を図



「楽しい」増やす 新たな取組

町長が掲げる「楽しい寄居町」とは



れるまちづくりを進める。具体的には就業環境、社会参画教育環境等に関する目標値が指標になるものと考えている。



Vol.9

変わる! 議会

チーム議会の底力

吉澤議長が県議長会会長に就任 埼玉県23町村での「議員報酬適正化」にも注力

6月2日開催の臨時総会にて、埼玉県町村議会議長会第63代会長に任命されました。埼玉県町村議会では、なり手不足の深刻な現状を踏まえ、低い議員報酬の改善に向け「議員報酬の適正化を促進するための決議」を決定しています。寄居町議会での議員報酬検討委員会とも連動し、埼玉県23町村行政発展のためにも貢献してまいります。(議長 吉澤康広)



吉澤議長 保泉副議長

保泉議員が 寄居町議会副議長に選出

議長を支え、全員で「一步前進の議会」となるよう尽力します。(副議長 保泉周平)

追跡! このテーマ、以前も質問

大澤 博 議員



問 規則づくり含め安全回収をリチウム蓄電池及びこれを使用した製品に起因する火災事故等は全国で8543件発生しており、深刻な課題。火災事故等の発生による処理施設や運搬車両への被害と、作業員に対して危険性がある。乾電池回収時に規則をつくり、安全に回収することについて



処分には気をつけて!

リチウム蓄電池等の安全な回収を



実証実験参加で処理の構築を
答 県のリチウム蓄電池及び使用製品から、レアメタル、鉄や銅等のベースメタルを抽出する実証試験に参加し、処理の構築に取り組む。

町民が語る「あの日の寄居」

終戦から10年後の昭和30年（1955）に寄居町は生まれた。合併70周年の本年は、戦後80年の節目でもある。「あの日」子どもだった自分が見た、80年前の鮮明な記憶。平和を願う町民の声を取材した。



▲坂本さんの義父の出征時、「武運長久」を願う寄せ書きが書かれた日の丸の旗（坂本マサ子さん提供）



▲三ヶ山地区に残る「陸軍航空本廠 寄居出張所 弾薬倉庫跡」。戦時中、東武東上線・男衾駅から軍用線が引かれ、現在の上福岡で造られた弾薬が貨物列車で輸送され、ここに保管されていた。

戦後80年・鮮明な記憶 「弾薬庫が爆発した日」

坂本マサ子（市街地）

終戦の年、私は小学校3年生でした。三ヶ山には日本軍の弾薬庫があって、敗戦後、アメリカ軍が入ってきて片づけを始めた。

翌年の1月10日、学校から帰るときに煙が上がってごみが降ってきました。私は家に急ぎました。母は私に逃げるように言って、4歳の妹をおぶわせて敷布団を被せました。そして小1の妹の手を引いて国道まで来たときに「ズシン」とすごい衝撃がしました。弾薬庫が爆発したのです。戦争が終わったのに、まるで空襲みたいでした。私は敷布団を被っていたから、今こうして生きています。小1の妹は「ここにいたら死んじゃう」と一人で走っていき、私も「さらに遠くへ行かなくては」と思って下郷へと逃げました。本当に怖かったです。

そのときは死んだ人はいなかったけれど、数日後、灰の片づけをしていた人が不発弾の爆発で亡くなりました。さらに後日、川で遊んでいた子どもが不発弾の爆発で死んでしまうということもありました。



今思うと、軍用地が寄居にあったから、こんな怖い目にあっただのどと思います。戦争は絶対ダメです。

EDITORS NOTE, 117

「真剣議論」根底にある願い

今号では全編を通して、子どもたちへの支援についての議論を記事に。時代の変革とともに、子どもたちを取り巻く社会の価値基準も変わり、その選択肢も多様化している。統合小問題等、正しい選択は何なのか、逡巡しての「真剣議論」の根底には、どの時代にも共通する彼らの未来が幸福であることへの願いがある。戦後80周年、当たり前ではない平和を語り継ぐこと、ここに私たち大人の大切な使命があることを再確認したい。（鈴木）

議会広報広聴特別委員会

- | | | | |
|------|------|----|------------|
| 委員長 | 鈴木詠子 | 委員 | 里見夕子・浅見玲子 |
| 副委員長 | 本間政道 | | 吉田林藏・津久井大雄 |
| | | | 久保鷹矢・権田孝史 |

発行責任者（議長）吉澤康広



高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用



「音で聴く議会だより」
「動画で見る議会だより」
議会HPで公開中！

KOE METER 議会が聴いた皆さんの声

今号は18人が登場



(2015年～)

次回定例会は
9月2日(火)開会予定

(日程は変更になる場合があります)

請願・陳情はいつでも受け付けています。
9月定例会報告分は8月12日(火)午後5時迄に議会事務局へご提出ください。

※郵送可・必着

お元気ですか

寄居議会です

No.117

2025年(令和7年)8月1日発行

発行：寄居町議会(議長 吉澤康広)
編集：議会広報広聴特別委員会
TEL 048-581-9995
FAX 048-581-5100
〒369-1292 埼玉県大里郡寄居町大字寄居1-80番地1